

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

コロナ対策が徐々に緩和されつつある中で、今この時代だからこそその課題である「防災(大規模災害対策)」「貧困」「社会的孤立(8050問題など)」「児童・高齢者虐待」「老々介護」「認知症」など多様化する課題に積極的に向き合い、柔軟な対応と適切な判断による支援を提供することを目指します。
 課題解決に向けた対策を様々な社会資源(制度、専門機関、インフォーマルなど)と繋がりを持ち、日吉地域全体で取り組んでいける形こそが地域包括ケアの目指すべき姿だと考えます。社会全体また地域の変化や様々な対象者(クライアント:高齢者、障がい児者、児童・子育て、ボランティアEtc)の生活や活動に寄り添い、それに伴うニーズ(社会ニーズ、地域ニーズ、個別ニーズなど)を専門職としての視点や知識を持って捉え、ニーズの実現・改善に向けた具体的な取り組みに繋げていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民、専門職等に「ヨコハマ地域情報・サービス検索ナビ」、「きょういく・きょうようガイド」などを周知し、ケアプラザ情報や地域情報の提供や共有を行い、活動の促進やネットワークの構築を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	オンラインの情報発信はさらに強化しつつ、情報の届かない人たちを作らないよう、各部門と協働をしながら細やかな発信をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	矢上小学校を始めとするまだ認知症サポーター養成講座を行っていない地域に活動を広げるとともに、認知症にとらわれず、地域住民が集えるサロンの立ち上げや既存事業の支援も継続する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	生活面や健康面など多角的な情報提供と助言を行う機会と、介護ストレス緩和の機会を提供する。地域のサロンや民生委員主催の茶話会などに参加し、成年後見制度、消費者被害防止についての啓蒙活動を行い、制度への理解の促進に努めていく。エンディングノート講座開催で普及啓発を促進する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	令和4年度より開催している薬剤師とCMの連携を目的にした意見交換会を令和5年度も継続し行う。お互いに得た情報がどのように活用されているかや地域での連携事例を確認し新しい連携の拡がりを目指す。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナウイルスが5類へと移行し、加速度的に地域の活動がコロナ禍以前に戻りつつある中で、改めて地域の皆様に地域ケアプラザを理解していただくための様々な発信が必要と考えました。紙媒体だけでなくSNSによる積極的な情報発信(一人一人の手元に情報を届ける)、また様々な参加型事業の企画(介護保険講座、障がい児余暇、セカンドライフ、子育て・教育的事業、専門職のスキルアップ講座など)及びケアプラザから地域へ出向いた活動(地域ケア会議、認知症サポーター養成講座、日吉宮前ラジオ体操など)など、幅広く多世代に働きかける取り組みを進めました。また4年ぶりにケアプラザ最大のイベント「秋桜まつり」も、多方面の関係各所の方にご協力いただき開催することが出来ました。多くの地域住民の方に足を運んでもらうことで、ケアプラザに触れていただき、知っていただく大きな機会となりました。

区からのコメント

各事業とも適切な現状の把握、及び課題にそった地に足のついた取組を実施していただいています。地域での新たな事業運営の支援体制についても、職種の枠を超えてケアプラザ一体となって取り組まれています。今後も誰もが安心して暮らせる地域づくりを実現するために、行政・区社協とも情報共有をしながら引き続き取り組んでいただくことを期待しています。

令和5年度日吉本町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> 法人の倫理規定に基づき、信頼性と透明性を第一に、ご利用者すべての方々に対し、偏見や差別なく公平中立な専門的援助関係の構築に心掛け、相談や各種事業に取り組みます。 サービスを選択する際も、複数のサービスから選択できるように日頃から様々な地域資源を把握し情報提供を行います。ご利用者の自己決定を尊重、その権利を支える支援を行います。 常日頃からスタッフに対し、ケアプラザが公的施設であること、それに伴う業務を担い、責任ある業務を行っている自覚を高く持つように指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> 法人の「個人情報に対する基本方針」及び「保有する個人情報保護に関する規定」に基づき、個人情報に関する文書や電子媒体等を管理します。 内部研修での個人情報を取り扱う際の注意喚起及び日常作業におけるFAXやメール、郵送作業時のダブルチェック等、個人情報漏洩事故対策を徹底します。 リスクマネジメント集を有効に活用し、事故防止に対する意識の向上に努めます。 アクシデント及びヒヤリハット事例の検証と改善策の周知徹底を行います。
実績	<p>専門職としての支援とケアプラザ職員としての任務双方を意識しながら業務にあたることができました。利用者が自己決定できるよう十分な説明とわかりやすい言葉での表現を使うことを心がけました。</p>	<p>個人情報が適正に管理され、かつ漏えいしないように取り扱うことについて理解を深めました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>適切なアセスメントにより、個々の利用者がその人らしく自立した生活が継続できるように目標を立て、フォーマルなサービスだけでなく、インフォーマルなサービスも活用し、ICFの理念に基づいたケアプランを作成します。利用者だけでなく、それを支える家族(同居、別居問わず)への配慮、協力体制にも適宜働きかけを行い、利用者とその家族のニーズや目標が達成できるように支援します。</p>	<p>日々の相談に加えて最低月に1回の訪問・モニタリングを通じて、利用者個々のニーズに合わせた適切なサービス調整業務を図っていきます。また、地域の多様なサービスを活用できるよう情報を集約、セルフマネジメントを推進し、利用者自身の自立に向けた支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定事業所として地域包括支援センターと協働し、様々なケースに対応することで質を高め地域に貢献できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。</p>	<p>【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。</p>
職員体制	<p>常勤職員4名(社福祉2名・看護師1名・主任CM1名) 非常勤職員3名(介護支援専門員2名・社福祉1名)</p>	<p>常勤介護支援専門員5名(うち主任CM3名) 非常勤介護支援専門員2名</p>
契約者数		199

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	初回アセスメントの他、モニタリングを定期的に行い、その時々の状態に合わせた支援(自分で出来ることは行っていただく。過剰介護の軽減)が提供できるよう、サービス環境を整えます。本人が出来なくても、その人「らしさ」を尊重した支援を心掛け、出来る部分に目を向ける自立支援の意識を徹底したサービスを提供します。 ヒヤリハット事例を分析し、サービス、業務内容を見直し、介護事故防止に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 9名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費(昼食・おやつ) 700円	【その他料金】 食費(昼食・おやつ) 700円	【その他料金】
職員体制	生活相談員4名(兼務含) 介護職員22名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手7名	生活相談員2名(兼務含) 介護職員8名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手7名	
契約者数等	【延べ利用者数】9775 【契約者数】101	【延べ利用者数】1316 【契約者数】20	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,661,403		17,661,403	17,705,403	△ 44,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	279,134	△ 279,134	
雑入	0	0	0	75,437	△ 75,437	
印刷代			0	12,330	△ 12,330	
自動販売機手数料			0	62,287	△ 62,287	
その他			0	820	△ 820	公衆電話
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	21,651,403	0	21,651,403	18,059,974	3,591,429	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,647,153	0	10,647,153	10,066,762	580,391	
本俸	6,800,000		6,800,000	9,237,623	△ 2,437,623	基本給＋手当
社会保険料	670,000		670,000	702,091	△ 32,091	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	2,270,000		2,270,000	0	2,270,000	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	30,000		30,000	30,855	△ 855	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	5,563	437	共済掛金
退職給付引当金繰入額	90,000		90,000	90,630	△ 630	退職給付引当金
その他	781,153		781,153	0	781,153	その他
事務費	2,554,250	0	2,554,250	2,363,300	190,950	
旅費	10,000		10,000	1,660	8,340	会議、事業等交通費
消耗品費	200,000		200,000	98,664	101,336	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議開費	5,000		5,000	0	5,000	会議費用
印刷製本費	30,000		30,000	23,186	6,814	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	450,000		450,000	487,424	△ 37,424	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料（自販機）
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	450,000		450,000	376,155	73,845	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	書籍代
施設賠償責任保険	100,000		100,000	97,301	2,699	賠償責任保険
職員等研修費	15,000		15,000	6,116	8,884	研修費及び交通費
振込手数料	2,000		2,000	990	1,010	手数料
リース料	785,000		785,000	450,352	334,648	車両、印刷機、複合機、トイレ自動洗浄機等
手数料	0		0	145,400	△ 145,400	なし
地域協力費	50,000		50,000	32,400	17,600	地域協力活動費用
その他	441,690		441,690	633,092	△ 191,402	車両燃料費、訪問時駐車料金、廃棄物処理、諸会費、来客者用P、自動車保険、LINEアカウント料等
事業費	450,000	0	450,000	286,430	163,570	
運営協議会経費			0	0	0	運営協議会費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	450,000		450,000	286,430	163,570	自主事業経費
その他			0	0	0	
管理費	7,526,000	0	7,526,000	5,271,778	2,254,222	
光熱水費	3,850,000		3,850,000	3,082,224	767,776	光熱水費
清掃費	1,150,000		1,150,000	1,199,671	△ 49,671	日常清掃
機械警備費	140,000		140,000	134,313	5,687	機械警備費
設備保全費	569,000	0	569,000	565,675	3,325	
空調衛生設備保守	64,000		64,000	63,265	735	空調整備保守料
消防設備保守	50,000		50,000	48,664	1,336	消防設備保守料
電気設備保守	50,000		50,000	49,638	362	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	24,332	668	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	380,000		380,000	379,776	224	自動ドア、カス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費	0		0	0	0	
その他	1,817,000		1,817,000	289,895	1,527,105	ゴミルート回収費等
修繕費	474,000		474,000	49,533	424,467	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,651,403	0	21,651,403	18,037,803	3,613,600	
差引	0	0	0	22,171	△ 22,171	

自主事業費 収入	15,000	0	15,000	279,134	△ 264,134	
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	286,430	163,570	
自主事業 収支	△ 435,000	0	△ 435,000	△ 7,296	△ 427,704	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	62,287	△ 62,287	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	51,727	△ 62,287	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,138,577		30,138,577	30,138,577	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,873,075		5,873,075	5,873,075	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	43,800	△ 43,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	134,350	△ 134,350	
雑入	0	0	0	62,287	△ 62,287	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	62,287	△ 62,287	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	36,165,652	0	36,165,652	36,406,089	△ 240,437	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,753,902	0	30,753,902	28,452,716	2,301,186	
本俸	12,800,000		12,800,000	24,153,673	△ 11,353,673	基本給+手当
社会保険料	4,300,000		4,300,000	3,779,461	520,539	健康保険、雇用保険、厚生年金
手当計	12,800,000		12,800,000	0	12,800,000	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	45,000		45,000	40,205	4,795	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	16,687	3,313	共済掛金
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000	462,690	△ 62,690	退職給付引当金
その他	388,902		388,902	0	388,902	その他
事務費	2,076,750	0	2,076,750	1,603,989	472,761	
旅費	20,000		20,000	33,545	△ 13,545	会議、訪問等交通費
消耗品費	200,000		200,000	89,598	110,402	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議ठीい費	10,000		10,000	0	10,000	会議費用
印刷製本費	40,000		40,000	37,091	2,909	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	450,000		450,000	487,153	△ 37,153	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料(自販機)
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	300,000		300,000	308,637	△ 8,637	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	3,000		3,000	0	3,000	書籍代
施設賠償責任保険	30,000		30,000	25,866	4,134	賠償責任保険
職員等研修費	80,000		80,000	38,421	41,579	研修費及び交通費
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	手数料
リース料	250,000		250,000	293,846	△ 43,846	車両、印刷機、ソフトウェア等
手数料	10,000		10,000	119,410	△ 109,410	求人掲載手数料
地域協力費	0		0	6,095	△ 6,095	地域協力活動費用
その他	672,190		672,190	153,767	518,423	車両燃料費、訪問時駐車料金、諸会費、自動車保険等
事業費	1,134,000	0	1,134,000	855,145	278,855	
協力店	630,000		630,000	294,000	336,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	174,486	25,514	自主事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,000	1,000	介護予防事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	150,000		150,000	233,659	△ 83,659	生活支援体制整備事業費
その他			0	0	0	
管理費	2,075,000	0	2,075,000	1,395,499	679,501	
光熱水費	1,100,000		1,100,000	819,325	280,675	光熱水費
清掃費	320,000		320,000	313,049	6,951	日常清掃費
機械警備費	35,000		35,000	35,703	△ 703	機械警備費
設備保全費	155,500	0	155,500	150,364	5,136	設備保全費
空調衛生設備保守	17,000		17,000	16,815	185	空調整備保守料
消防設備保守	13,000		13,000	12,936	64	消防設備保守料
電気設備保守	14,000		14,000	13,194	806	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	6,500		6,500	6,468	32	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	105,000		105,000	100,951	4,049	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費			0	0	0	なし
その他	464,500		464,500	77,058	387,442	修繕費
修繕費	126,000		126,000	13,167	112,833	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	36,165,652	0	36,165,652	32,320,518	3,845,136	
差引	0	0	0	4,085,573	△ 4,085,573	

自主事業費 収入	160,000	0	160,000	178,150	△ 18,150	
自主事業費 支出	504,000	0	504,000	561,145	△ 57,145	
自主事業 収支	△ 344,000	0	△ 344,000	△ 382,995	38,995	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	62,287	△ 62,287	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	51,727	△ 62,287	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:日吉本町地域ケアプラザ

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援(第1号も含む)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護含む)			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	17,000	17,923	-923	44,000	43,065	935	91,100	86,126	4,974	18,500	17,080	1,420
	その他	0	0	0	450	693	-243	8,260	8,580	-320	190	231	-41
	事業・負担金収入			0			0		0	0			0
	認定調査料			0	450	693	-243		0	0			0
	利用料等			0			0	7,500	7,656	-156			0
	利用者等外給食費収入			0			0	760	924	-164	190	231	-41
				0			0			0			0
	その他			0			0		0	0		0	0
	収入合計(A)	17,000	17,923	-923	44,450	43,758	692	99,360	94,706	4,654	18,690	17,311	1,379
	支出	人件費			0	31,500	32,802	-1,302	54,000	54,324	-324	13,220	13,569
事務費				0	2,540	3,294	-754	11,870	12,014	-144	2,870	2,850	20
事業費				0	440	382	58	18,700	18,359	341	2,060	2,223	-163
管理費				0			0		0	0		0	0
その他		8,800	8,127	673	0	0	0	930	957	-27	230	239	-9
利用者負担軽減額				0			0			0			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料		8,800	8,127	673			0			0			0
利用料等給食費支出				0			0	930	957	-27	230	239	-9
その他				0			0			0			0
支出合計(B)	8,800	8,127	673	34,480	36,478	-1,998	85,500	85,654	-154	18,380	18,881	-501	
収支(A)-(B)	8,200	9,796	-1,596	9,970	7,280	2,690	13,860	9,052	4,808	310	-1,570	1,880	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	コグニサイズ	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防のための脳活性化運動であるコグニサイズの実践を通して、有酸素運動を中心とした脳を刺激する運動を加えることによって脳の活性化を目指し、継続的な認知症予防の場をつくること	1:高齢者		・準備体操(ストレッチなど) ・コグニサイズ ・茶話会 ※毎月第2金曜	10	245
2	転倒骨折予防もみじ会	平成19年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・転倒予防の具体的な方法を実践を通して学び、転びにくい体づくりをすること ・他者との交流の機会にすること	1:高齢者		・座位を中心とした体操 ・タオルを使用したストレッチ ・オーバールールを使用したレクリエーション ※毎月第1・3金曜	23	366
3	みんなの広場「本を読む部屋」	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・子どもにとって安心できる居場所をつくること ・若い世代へのアプローチの手段として事業を位置づけ関係性を築いていく中で高齢者の実態を把握してもらい、地域の担い手となる育成を目指すこと	4:子ども・青少年		移動図書館「はまかせ号」の巡回に合わせて本を読む場所を提供する(隔週金曜日)。	18	123
4	食サロン	令和元年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	子どもにとって安心できる「身近な居場所」ができ、地域に「顔見知りの大人」が増え、いざという時に誰かに頼れる子どもが増えること	4:子ども・青少年		個食(孤食)が多くなっている環境下、多くの人と一緒に食事をする事で交流を持つ機会の提供	3	216
5	認知症サポーター養成講座	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	全ての地域住民等が認知症について正しく理解でき、認知症の人と家族が共に地域の中で、安心して生活することができること	5:地域		テキストによる講座と、寸劇やDVD鑑賞などを組み合わせて実施 包括主体、あるいはキャラバンメイト主体での開催 随時、事業所や地域にて開催	6	919
6	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援及び介護疲れなどによる高齢者虐待防止のために、現在介護されている方、介護経験者を対象にして、自由に意見交換ができる場を作ること	5:地域		参加者と主催者および共催者の意見交換、情報共有 7月、9月、12月、3月(第2水曜日)	4	7
7	介護者教室	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者やこれから介護をする世代の方が介護の技術・知識を得られる場を提供し、介護者支援を行うこと	5:地域		講座等 4月、8月(第4水曜日)、11月、2月(第2水曜日)	4	65
8	高齢者虐待防止ハンドブック研修	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の防止のための普及啓発住民や事業者の職員が相談しやすい環境を作るため、住民、事業者、関係機関間の関係づくりをしていくこと	6:事業者		ハンドブック、リスク評価票の活用方法の講義 民生委員向け各民児協にて、地域住民向け8月	5	63
9	エンディングノート講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	人生最後まで自分らしく、自分の意思を尊重され、また自立した生活を営んでもらえること	5:地域		エンディングノートの活用の仕方の説明 成年後見や介護予防などの講座と組み合わせる	1	26
10	親と子の居場所ほんちよ	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親とこの集いの場「こんべいとう」、子育て拠点「どろっぷ」の休みの日曜日に、子育て世代の居場所を提供する 日曜日に開催することで親子(父親も含む)に来場してもらい地域活動、自主事業やサークル活動を知ってもらい、既存のサークルの活性化やサークル立上げにつなげて行く 「土曜両親教室」での受け皿として、周知を行い、産前、後の精神的負担の軽減を図る。	3:養育者及び乳幼児	3	基本、毎月2日曜日 ・プレイルームとして多目的ホール開放	11	134
11	にこにこ広場	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援に携わっている関係機関・団体同士が交流し、新たな事業展開を模索していくこと	3:養育者及び乳幼児		年2回日吉本町・日吉宮前にて開催 手遊び歌、絵本の読み聞かせ、身長・体重測定など	2	262
12	土曜両親教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	妊娠期を安心して過ごせるようにし、助産師や地域の支援者たちと講座や体験で、出産後の準備をする。ケアプラザを知らない世代に、ケアプラザを知ってもらい、乳幼児の支援活動を紹介する。	7:その他		助産師による講座 先輩家族との座談会 沐浴などの体験 地域情報紹介	9	262
13	プラザ文化祭	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し館登録団体の活動披露及び交流の機会とし、ボランティア活動の輪を広げてもらうこと	5:地域		歌や踊りなど貸し館登録団体の日頃の練習成果の披露	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	秋桜祭	平成19年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	『地域に根ざしたケアプラザ』をスローガンに、より多くの地域の方々にケアプラザに足を運んでもらえるきっかけにすること。また地域の方々とケアプラザスタッフとの交流の機会にすること。	5:地域	5	・模擬店 ・バザー ・イベント ※協力:関係機関・関連団体	1	619
15	書道教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学校の冬休みの宿題書初めの練習を機にボランティアの方々に書道指導をしていただくことで、地域の子供たちとのかかわりを広げていく。	4:子ども・青少年	4	【12/予定】 小学生を対象に冬休みの宿題(課題文字)の練習	1	26
16	パパの教室	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	乳幼児にできる手遊び歌を知ってもらい、パパ同士の情報交換をすることで、より良い子育てのきっかけにしてもらうこと	3:養育者及び乳幼児	3	パパの赤ちゃん会 パパと体操	2	54
17	育児講座	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な方向からサポートしていくことで、育児の相談や情報交換ができるママ友づくりのきっかけになること	3:養育者及び乳幼児	3	リズムで遊ぼう	2	61
18	スリーA 日吉	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA ボランティア養成講座終了後の活動の位置づけとして、ボランティア育成及び支援を行い、認知症の方でも参加しやすい活動を目指し、地域のつながり作りの場を作ること。	5:地域	5	毎月第1木曜日 ・認知症予防レクリエーション「スリーA」プログラム ・茶話会	10	185
19	ほっとスペースひよし	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	いきいきライフセミナーのOB会支援の位置づけでもある気軽なサロンで、高齢者の外出支援となり他者との交流をはかる場を提供する	1:高齢者	1	毎月第4水曜日 月毎の催しを実施予定 茶話会を含む	12	296
20	日吉地区事例検討会	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者	6	奇数月最終木曜日 ケアプラザ協力医の協力のもと事例検討会、事例研究会を様々な手法を取り入れて開催。	6	131
21	主任ケアマネジャーと地域住民との交流「介護保険ってなあに？」	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	社会資源としての主任ケアマネジャーと地域住民が交流を図り、地域ニーズを把握して専門職と地域の顔の見える関係を作る。	5:地域	5	介護保険についての勉強会 6月、10月、2月	3	75
22	薬剤師とケアマネの意見交換会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	薬剤師側の課題、ケアマネジャー側の課題を共有したうえで課題解決する場とし、日吉地区の医療介護連携を深める	6:事業者	6	年2回開催予定 他職種連携に関する意見や情報交換や事例検討を行う	2	59
23	ケアマネジャー交流会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアマネジャー同士の情報共有と連携構築	6:事業者	6	年1回(予定) 介護予防委託先事業所等を中心とした居宅介護支援事業所のケアマネジャーでグループディスカッション	1	17
25	いすに座って楽々ヨガ	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢の方、足腰の弱くなった方でも気軽に参加でき、軽度の運動をすることで健康維持、意欲増進につなげる。	5:地域	5	1 講師指導の基、いすに座って簡単なヨガを行う。	1	22
26	いすに座ってフラダンス	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢の方、足腰の弱くなった方でも気軽に参加でき、軽度の運動をすることで健康維持、意欲増進につなげる。	1:高齢者	1	5 講師指導の基、転倒防止のため椅子に座ってフラダンスを行う。	2	38
27	ひよし★倶楽部	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域との関わりの少ない方が趣味などを通じて、「地域を知る」、「知り合いを作る」きっかけ作りの機会を設ける。	1:高齢者	1	5 4回連続講座。(人生100年時代の生きがい探し講演、日吉台地下壕見学、介護保険講座、コーヒー講座)	4	21
28	歌声広場ふるさと	令和5年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	幼い頃に歌った懐かしい歌をみんなと一緒に声に出して歌うことで健康維持、増進につなげる。	5:地域	5	1 講師指導の基、電子ピアノ演奏で童謡(季節のうた)など歌う。	1	27
29	夏の音楽で遊びましょう!	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	普段なかなか生の音楽に触れることのない子どもたちが演奏に触れることによって、音楽の楽しさを感じる機会を作る。	4:子ども・青少年	4	4 遊びを交えた音楽体験教室	1	16

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	3DEN'S みんなでカレーをつくろう	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ハンディのある子どもとその保護者がそれぞれ交流を図り、お互いに相談できるような関係づくりの場を提供する。幅広い学年を対象とすることで、今後につながるような関係のきっかけづくり。	2:障害児・者		2年2回程度の外出レク・自主事業とその後のフォローアップ	1	22
31	近隣小学校の総合学習 福祉の授業	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣小学校の総合学習として福祉を学ぶため、施設見学・高齢者との交流の場を設ける。	4:子ども・青少年		4施設見学・高齢者との交流の場	10	344
32	ふくふくスタンプラリー	令和5年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地区社協の「光と活力」の取り組み。ウォークラリーの地点として「地区の福祉を知る」ための会場。	5:地域		5ヶアブラザ内を見学し、福祉施設の設備を知る。	1	261
33	ハロゴミ	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ハロウィン工作をしてその製品を装着することで、創意工夫やモノづくりの面白さを実感する。地域の町歩きをしてゴミ拾いをする。街の美化・ポイ捨てなどのゴミ問題にも目を向ける。、SDGsに取り組む。	4:子ども・青少年		4ハロウィンの仮装のための帽子づくり。仮装をして、地区のまち歩き兼ゴミ拾い。	1	10
34	ボランティア懇親会	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日吉本町OPでボランティアに参加されている方々の交流と、意見交換を行い、来年度の活動に向けた情報共有をする。	5:地域		5.7ボランティアに参加されている皆さんの交流と意見交換	1	19